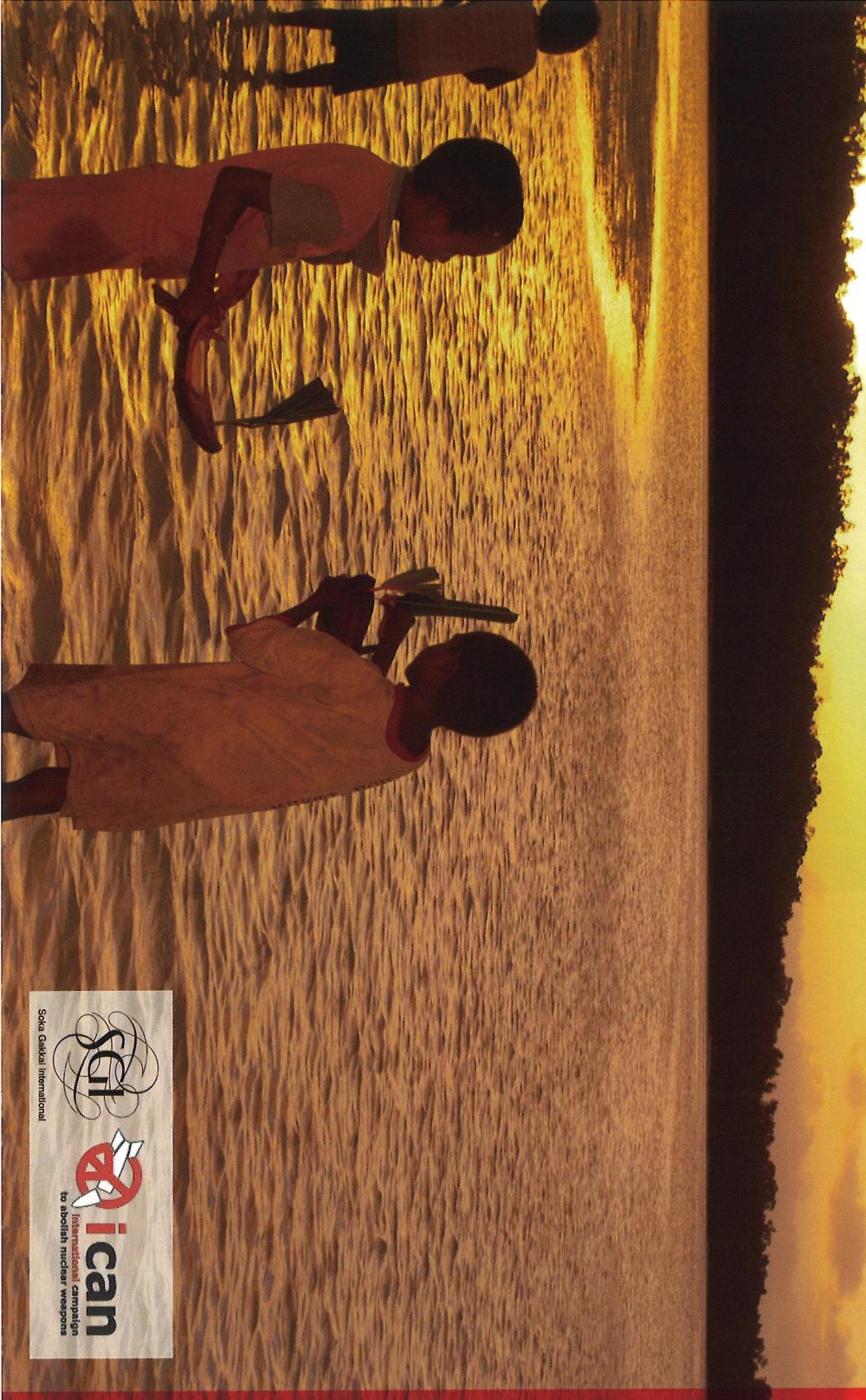


Everything You Treasure—
For a World Free From Nuclear Weapons

核兵器なき世界への連帯 —勇気と希望の選択—

枚方展



2022年
10月26日(水)
～10月31日(月)

入場無料

■開場時間 午前10時から午後6時まで

但し10月26日(水)は午前11時から。

31日(月)は午後3時までとなります。

■会場 枚方市総合文化芸術センター本館
ひらしん美術ギャラリー

■主催 「核兵器なき世界への連帯」展

<枚方展>実行委員会

■後援 テレビ大阪、ラジオ大阪 ※順不同

■協力 枚方市総合文化芸術センター指定管理者
アートシティひらかた共同事業体

■制作 SGI(創価学会インターナショナル)
ICAN(核兵器廃絶国際キャンペーン)

枚方市総合文化
芸術センター本館

関西医科大学
附属病院

関西都市工場

関西医大病院前

ラボールひらかた

ラボール枚方前

京阪本線
天野川
至出町柳→

枚方T-SITE

枚方市役所

至淀屋橋

所在地:〒553-1191 大阪府枚方市新町2-1-60

アフセス 京阪電車「枚方市駅」から徒歩5分

問い合わせ先 創価学会寝屋川文化会館 TEL:072-811-3911



Everything You Treasure— For a World Free From Nuclear Weapons

「核兵器なき世界への連帯 世界への連帯 — 勇気と希望の選択 —

核兵器廃絶への 民衆行動の10年

民衆行動の10年とは?

核兵器の問題とは“人間に立ち返らなければならない問題”であることを感じました。信仰を基盤とするアプローチには、人間の顔を取り戻す最も大きな力があります。それは核軍縮の議論には必要不可欠なものです。

「核兵器なき世界への連帯展」(英語版)より
展示来場者からの反響

IPPNW(核戦争防止国際医師会議)第22回世界大会に合わせて開催された展示開幕式でスピーチするFINN事務局長(左から2番目)(2017年9月)

イギリス



OPANAL(ラテンアメリカおよびカリブ海地域核兵器禁止条約機構)事務局長
マセド・ソアレス
OPANAL(ラテンアメリカおよびカリブ海地域核兵器禁止条約機構)事務局長
マセド・ソアレス

この展示は、事実に基づき、過去の歴史を多様な角度から振り返る有益なものです。各国の代表者に新しいアイデアを提供し、彼らの会議での説明にも、国際世論にも、影響を与えるでしょう。核兵器廃絶というシンプルな考え方ですが、最も重要な方途へと導くものです。



メキシコ
核兵器の人道的影響に関する第2回国際会議の関連行事として開催された展示開幕式で、テープカットを行うソアレス事務局長(左端)(2014年2月)

池田SGI会長は、2018年の「SGIの日」記念提言で、SGIとして、核兵器禁止条約の普遍化の促進を目指し、「核兵器廃絶への民衆行動の10年」の第2期をと呼びかけました。SGIは、市民社会の連帯を原動力に、条約への支持を広げ、その実効性と普遍性を高める取り組みを推進しています。

コネル・フェルタNPT再検討会議 第2回準備委員会議長
(ルーマニア外務省政治局長・大使)
SGIとICAN

この展示の多角的なアプローチは、政府代表、市民社会、学術界をはじめ、全ての人々が、核兵器がもたらす諸問題の関連性を見いだすために重要な示唆を提供しています。それは次世代の人々ができる政治的環境づくりにとって、大きな意味をもつと思います。

ジュネーブ国連欧洲本部での展示開幕式(NPT再検討会議第2回準備委員会開運行事として開催)でスピーチするフェルタ議長(2013年4月)

ジュネーブ
ジユネーブ

2006年8月、池田大作SGI会長は、核兵器廃絶へ向けての世界の民衆行動の10年」を国連で制定するよう提言しました。この提言を受け、SGIは2007年9月、「核兵器廃絶への民衆行動の10年」の国際キャンペーンを開始しました。